

■花柳寿輔(初代) 日本舞踊家。破門されて花柳流を創始、維新後も振付師として君臨したが、団十郎と対立して衰退。

はなやぎじゅすけ

伊能図完成・1821= 江戸・芝神明で玩具商三国屋清兵衛の長男に生まれ、

シボ<sup>シボ</sup>小鳴滝塾1824= 3歳：新吉原の仕出し屋「魚吉」(鶴間吉五郎)の養子となる。

・・・1826= 5歳：\_4代西川扇蔵に入門して、踊りを習い始める一方、

シボ<sup>シボ</sup>小事件・1828= 7歳：\_7代市川団十郎のもとで市川鯉吉を名のり俳優修業を始め、

富籤流行・・・1830= 9歳：

大塩平八郎乱1837=16歳：

蕃社の獄・・・1839=18歳：\_役者を断念して西川扇蔵門下に戻り、西川芳次郎と改名し、舞踊の道をすすむ。

\_扇蔵につきそって歌舞伎界における振り付けを学び、

阿部正弘首座1845=24歳：

・・・1847=26歳：\_師の死去後、市村座の立振付師となって活躍したが、西川一門内の争いにより、

・・・1848=27歳：\_未亡人から破門された。

北斎没・・・1849=28歳：\*花柳芳次郎を名のり花柳流を樹立。

国定忠治磔・1850=29歳：\_花柳寿助とあらため、

尊徳報徳論・1851=30歳：\_以降、中村・市村・河原崎の江戸三座の振り付けを兼任。

ペリー来航・1853=32歳：

蕃書調所・・・1857=36歳：

桜田門外変・1860=39歳：\*寿輔と改名。以降、振付師として劇界に君臨。

薩長同盟・・・1866=45歳：

明治維新・・・1868=47歳：

明治6年政変 1873=52歳：

初の民間工場1875=54歳：

西南戦争・・・1877=56歳：

明治14年政変1881=60歳：

秩父事件・・・1884=63歳：

帝国大学始・1886=65歳：\_新作の振り付けに関して9代市川団十郎と意見が対立、

国民之友始・1887=66歳：\*初の天覧劇「勸進帳」の後見をめぐって団十郎との不和が深まり、以後は団十郎の振り付けを辞退。おもに5代尾上菊五郎作品の振り付けをおこなった。

帝国憲法発布1889=68歳：

\_同時に、トップの座を、2代事藤間勘右衛門(後の勘翁)にあげ渡すこととなった。

郡司千島探検1893=72歳：

日清戦争始・1894=73歳：

教科書疑獄・1902=81歳：

日比谷公園・1903=82歳：\_没した。

振り付け作品は極めて多く「勢獅子」「奴道成寺」「連獅子」「船弁慶」「土蜘蛛」「茨木」「戻橋」などがその代表作。